

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2022年度	開講キャンパス		都城キャンパス	開設学科		子ども教育学科		
科目名称	障害児教育入門						授業形態	講義	
科目コード	750135	単位数	2単位	配当学年	1年	実務経験教員			アクティブ ラーニング
担当教員名	瀬戸口 裕二								
授業概要	<p>本授業の目的は、障害児教育における子ども理解と現在の障害者を取り巻く動向についての学ぶことです。具体的内容としては、障害児教育の変遷を文化史と教育史の両面から概説するとともに、特別支援教育の時代となった現在の障害者を取り巻く変化を、教育面や地域社会、福祉の分野等から説明し、障害児に対する理解を深めることです。</p>								
関連する科目									
授業の進め方 と方法	<p>授業は、資料やプレゼンテーション、多様な動画や記録などに基づいて展開します。この授業では、必然性や根拠に基づいて、できるだけ学生自らが推論したり協議したり思考を深めていったりすることを目的として、グループでディスカッションする経験を通して、学習の深化を目指します。</p> <p>本授業は、質問や協議機会が多様に用意されています。また、授業中に様々な情報を検索したり確かめたりすることが推奨されています。発見された事実や協議された内容については広く共有される機会が保障されています。</p>								
授業計画 【第1回】	ガイダンス障害とは								
授業計画 【第2回】	視覚障害								
授業計画 【第3回】	聴覚障害								
授業計画 【第4回】	肢体不自由								
授業計画 【第5回】	知的障害								
授業計画 【第6回】	病弱								
授業計画 【第7回】	重複障害								
授業計画 【第8回】	発達障害								
授業計画 【第9回】	その他の障害								
授業計画 【第10回】	障害のある暮らし								
授業計画 【第11回】	障害と共に生きる								

授業計画【第12回】	障害が個性になる社会（スペシャル・バリア・パラ・インテグレーション・メインストリーム・インクルージョン）
授業計画【第13回】	教育の意義
授業計画【第14回】	子育て支援センターにおける臨床経験（観察・計画）
授業計画【第15回】	子育て支援センターにおける臨床経験（活動）
授業の到達目標	障害児教育実践の要といえる、教師の子ども理解と教育的指導・支援の在り方についての理解を深めることを主たる目的とする。 ①障害児教育の歴史の変遷の中から、障害児の置かれた状況等についての理解を深める。 ②新たに制度化された特別支援教育とは何かを、教育機関、地域社会、福祉等との関連の中から理解する。 ③障害児の理解と支援の在り方について理解を深める。
学位授与の方針（DP）との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(2)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(3)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(4)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(5)
授業時間外の学修【予習】	毎回の授業でグループディスカッションや発表などの多様な授業形態を展開します。そのためには、授業以前の準備が求められます（30分程度）。
授業時間外の学修【復習】	前時の学習のポイントについて、参考書やインターネット情報等を活用して再確認したり、検索された情報を下にして自らの学習を拡大したりする（30分程度）。
課題に対するフィードバック	小グループごとの発表課題は、自己評価や相互評価が得られる機会をもち、補則解説や教員による評価をフィードバックする。
評価方法・基準	授業での発言や提出レポートの内容(40%)、および最終試験またはレポート(60%)で総合的に評価する。最終試験においては、事項の暗記よりも、特別支援教育に関する理解の程度や問題意識を評価する。
テキスト	
参考書	筑波大学附属大塚特別支援学校編 瀬戸口裕二ほか著 特別支援教育へのナビゲーション 明治図書
備考	